

研修費（ みらい下関 ）出張報告書

令和 2年 11月 3日

氏 名 戸澤昭夫 東城しのぶ 林 昂史	研修会等題名 中核市サミット 2020in 倉敷
期 間 令和 2年 10月 29日から 令和 2年 10月 30日まで	研修会等会場（市区町村名） 岡山県倉敷市本町7-2 倉敷アイビースクエア

研修会概要・意見等

本研修は、中核市市長会倉敷市サミット開催事務局が主催するにあたり、本年度は「中核市サミット 2020in 倉敷」地域を創り、地域に生きる～中核市が育む日本の力～をテーマにした内容となっていた。

第1パネルディスカッションとしては、災害から生き抜くためのまちづくりをテーマに東京大学大学院情報学環 特任教授（日本災害情報学会 会長）片田敏孝氏に講演頂いた。福島市、いわき市、長野市、呉市、倉敷市の自治体事例を参考に、台風19号への対応や情報収集伝達体制の強化、新型コロナウイルス感染拡大への対応などの紹介であった。また第2パネルディスカッションとしては、コロナに打ち勝つ観光文化のまちづくりをテーマに公益財団法人大原美術館 理事長 大原あかね氏に講演頂いた。八王子市、岐阜市、奈良市、長崎市の自治体事例を参考に、歴史文化を活かしたまちづくり、with コロナ時代の観光まちづくり、マイクロツーリズムの推進などの紹介であった。

以上のパネルディスカッションでは、防災と観光分野に分けたセッションでしたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止に向けた対策が焦点であったため、本市が取り組む施策に役立てていきたい。